

# 賃料・成約件数が弱含み 止まない新規供給に懸念

## 差別化で稼働率アップ 売り時を移行に移す家主も

東京圏（東京・神奈川・埼玉・千葉）の賃貸住宅市場は、供給過剰・賃料上昇に伴い成約件数が減少傾向にある。アットホームの調査によると、今年8月の16日時点で、前年の比較で成約件数が減っている。東側の成約数も顕著な減少傾向が同様に。同社の自調査では8月の成約件数が7月に比べて1割減り、前年同月比でも約1割減りとなっている。人口減少が懸念される中、元々の高品質住宅供給が現状対応不足だ。

アットホームの成約統計によると、今年8月の成約件数は前年同月比で約1割減り、7月比でも約1割減りとなっている。特に東側の成約件数が顕著な減少傾向が同様に。同社の自調査では8月の成約件数が7月に比べて1割減り、前年同月比でも約1割減りとなっている。人口減少が懸念される中、元々の高品質住宅供給が現状対応不足だ。

これを東京・麻の葉の賃貸住宅市場に例えると、アットホームの調査によると、今年8月の16日時点で、前年の比較で成約件数が減っている。東側の成約数も顕著な減少傾向が同様に。同社の自調査では8月の成約件数が7月に比べて1割減り、前年同月比でも約1割減りとなっている。人口減少が懸念される中、元々の高品質住宅供給が現状対応不足だ。

アットホームの成約統計によると、今年8月の成約件数は前年同月比で約1割減り、7月比でも約1割減りとなっている。特に東側の成約件数が顕著な減少傾向が同様に。同社の自調査では8月の成約件数が7月に比べて1割減り、前年同月比でも約1割減りとなっている。人口減少が懸念される中、元々の高品質住宅供給が現状対応不足だ。



空き家の増加に伴い街の価値も劣化する

間取りの工夫が鍵となる。アットホームの調査によると、今年8月の16日時点で、前年の比較で成約件数が減っている。東側の成約数も顕著な減少傾向が同様に。同社の自調査では8月の成約件数が7月に比べて1割減り、前年同月比でも約1割減りとなっている。人口減少が懸念される中、元々の高品質住宅供給が現状対応不足だ。

アットホームの成約統計によると、今年8月の成約件数は前年同月比で約1割減り、7月比でも約1割減りとなっている。特に東側の成約件数が顕著な減少傾向が同様に。同社の自調査では8月の成約件数が7月に比べて1割減り、前年同月比でも約1割減りとなっている。人口減少が懸念される中、元々の高品質住宅供給が現状対応不足だ。